

統計アラカルト

熊本の統計情報 平成26年8月29日

県民の皆様に統計を身近に感じていただくためのページです。

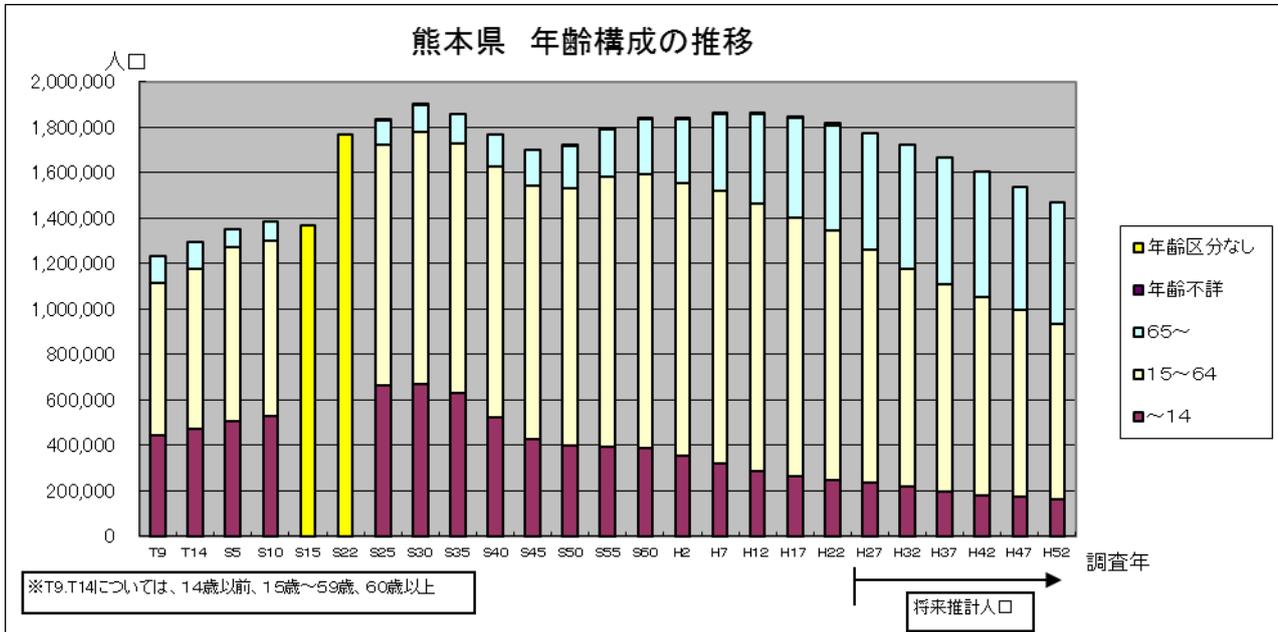
毎月1回のペースで色々な統計に関する話題・データを紹介します。

人口減少と少子高齢化

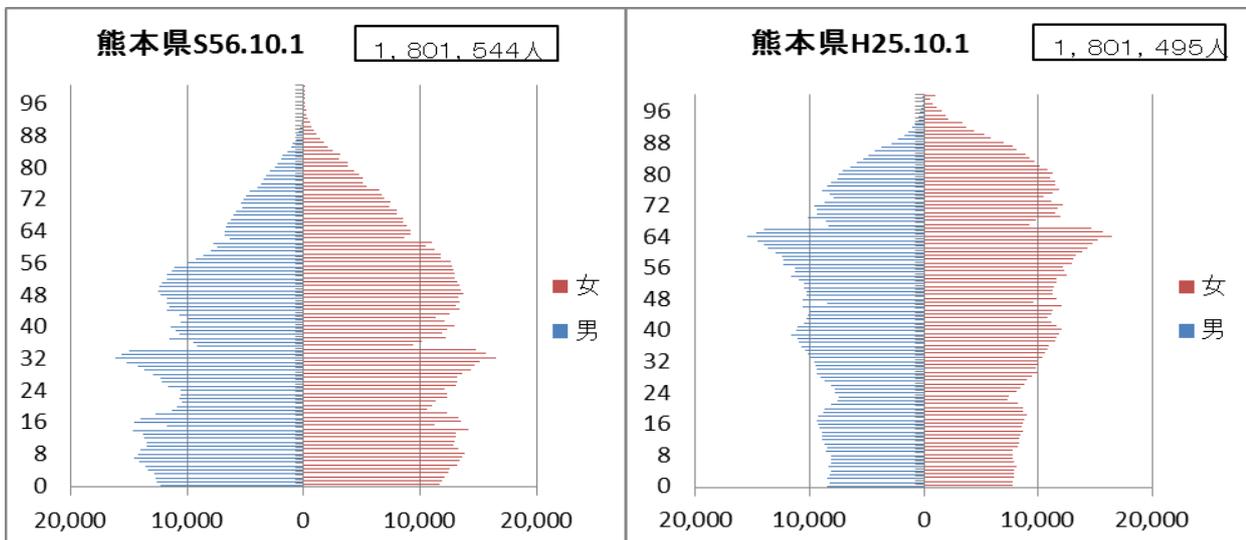
最近、人口減少により集落や自治体の存続が将来危ぶまれる状況にあると話題を呼んでいます。熊本県でも少子高齢化により人口減少が徐々に進んでおり、本年2月には県民人口が180万人を下回りました。そこで今回は、県民人口に関する統計をとりあげてみました。

◎県民人口の過去・現在・未来

県民人口については、大正9年から現在まで国勢調査を実施しており、また将来の推移については国立社会保障・人口問題研究所が平成52年まで予測しています。

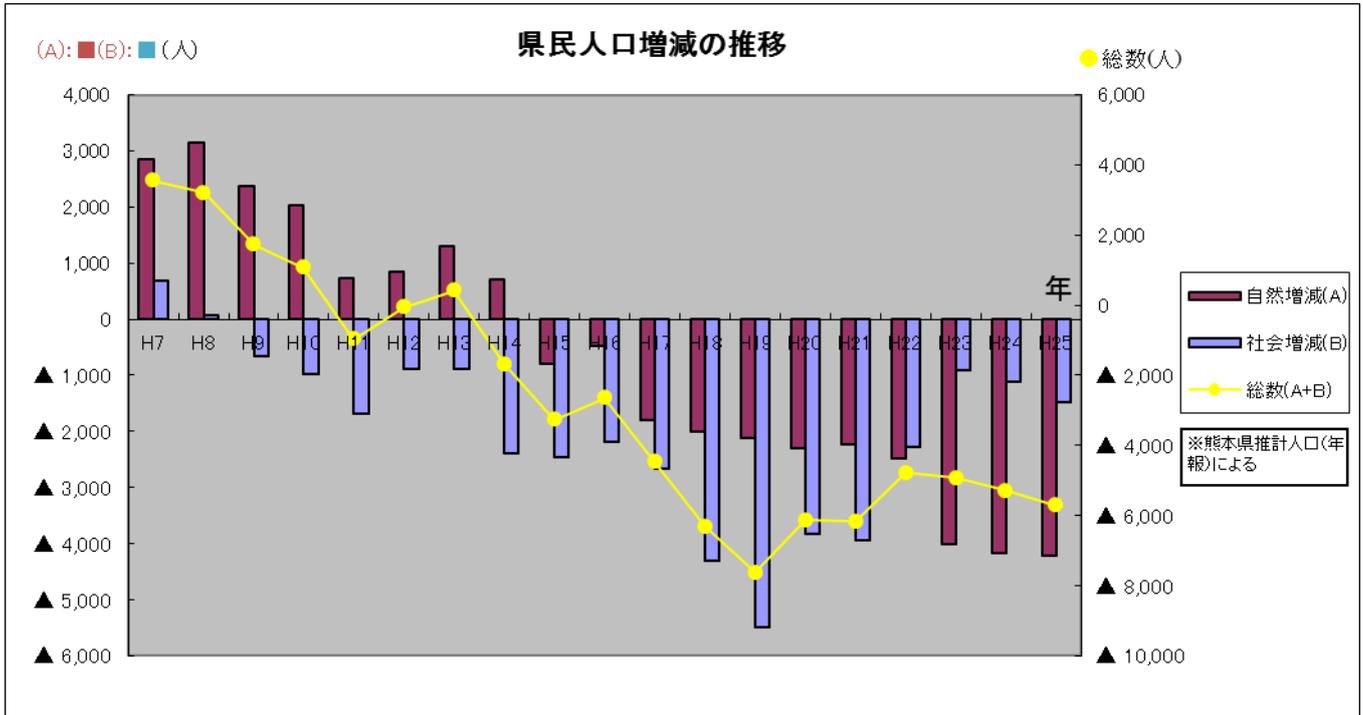


◎年齢構成の変化 平成25年10月1日の人口と昭和56年10月1日の人口はほとんど同じです。しかし、その年齢構成は大きく異なっています。



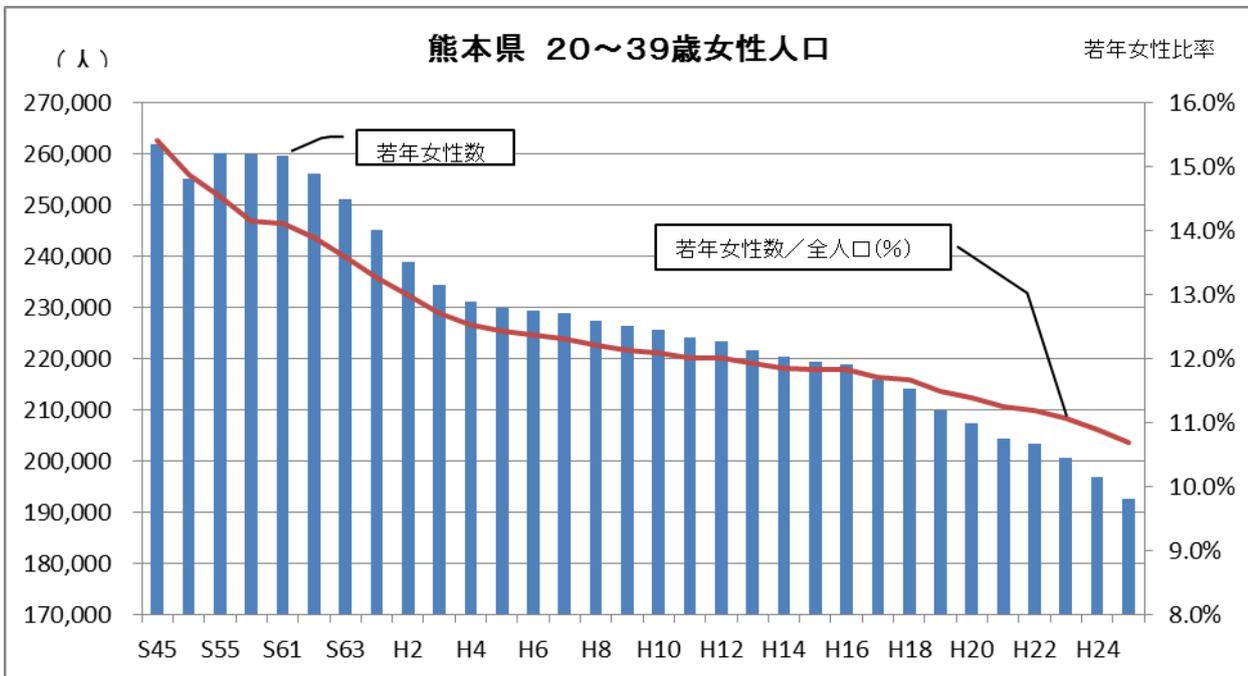
◎「社会減」から「自然減」へ

人口減少の要因は、平成14年以降「社会減（県外転出＞県内転入）」が主でしたが、平成22年以降は「自然減（死者数＞出生数）」が社会減を上回っています。



◎若年女性（20～39歳）の減少

自然減の原因のひとつとして出生数の減少が挙げられますが、その背景に若年女性の減少傾向があります。若年女性の総数が減少するとともに総人口に占める比率も低下しています。



熊本県の統計情報は「 <http://www.pref.kumamoto.jp/site/statistics/> 」をご覧ください。

次回の「統計アラカルト」は、9月26日(金曜日)に掲載予定です。

問合せ先: 熊本県企画振興部統計調査課交通政策・情報局 総務資料班 〒869-8570 熊本市中央区水前寺 6-18-1

電話: 096-333-2174 / Fax: 096-384-7544 / メール: toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp